

北中学校だより

楓

(かえで)

令和8年1月6日(火)

第51号 東金市立北中学校

〒283-0803 東金市日吉台 1-20

TEL 0475-50-2288

発行者：校長 久我 和廣

学校教育目標

創 【未来と拓く】

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～
めざす生徒像

「考え、行動し、夢をもって成長する」生徒

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

校訓 自分らしさを光らせて

めざす学校像

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 地域とともに歩み、信頼される学校



2026年

今年もよろしく願いいたします。



令和8年(2026年)が幕を開けました。本日、行われた3学期始業式では、生徒の元気な顔を見ることができ安心しました。

さて、今年は「午年(うまどし)」です。午年は、十二支に振り分けられたときに7番目にくる干支です。干支以外にも十干(じっかん)と呼ばれるものを加えることもあります。2026年の「午年」に十干(じっかん)を加えると「丙午(ひのえうま)」となります。

丙 → 十干の3番目で、丙は「3番目」や「第3位」を表す記号としても使われます。丙という字には「大地から芽が出て葉が広がった状態」という意味があり、陰陽五行説では火性の陽にあたるため、「太陽のように大きく広がる火」「明るい」「活発」「華やか」「生命力にあふれている」などの太陽や火が持つ強いエネルギーを象徴します。

午 → 十二支の7番目で、動物の馬が当てはめられています。そのため、十二支の午には馬から連想される「スピード」「行動力」「社交性」「勢いや力強さ」などの意味があります。また、五行説では「午」という字に「草木の成長が極まって衰えの兆しが見え始める状態」という意味があるといわれており、陰陽五行説では火性の陽です。また、「午」は南の方角や太陽が1番高く昇る正午を象徴する十二支でもあるため、「火の気」や「勢いや運気が最高潮に達している状態」を表しているとされています。

十干の丙は「木、火、土、金、水」という世界を構成する五要素・五行の「火」に属しており、太陽のような激しい熱を、十二支の午は元の植物の状態を表す字では「午」であり、前の巳年(植物の状態を表す字も同じく「巳」)で成長した植物が、成長を止める時期を表していると言われていました。丙と午が合わさる2026年は全力で最大限の成長を目指し、それを成し遂げる年とも言えるかもしれません。

さて、2026年、今年も生徒一人一人、各自の目標をかなえられ、成長できるよう、我々教職員一同、力を合わせて精一杯支援していきます。保護者の皆様からも昨年に引き続き、ご支援とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

なお、裏面の文章は、2学期終業式での各学年代表生徒の「2学期を振り返って」についてです。あわせて、ご一読ください。



1 学年代表 1 年 2 組 芦川 偉大

僕はこれまで副級長として、学年目標を意識した声掛けや話し合いでみんなの意見をまとめることを大切にしてきました。この経験をいかし、これからは級長として、周りをよくみて行動し、今まで以上にクラス全体のことを考え、みんなが安心して過ごせるクラスにしていきたいです。また一人で決めるのではなくクラスみんなの意見を大切にしていきたいと思います。

2 学期の学校行事では合唱コンクールと職業学習会がありました。合唱コンクールでは、1 学年として初めての行事だったため、緊張や不安もあり、みんなの意見が合わなかったり思うように練習が進まなかったりすることもありました。しかし、話し合いや声かけを重ねるなかで、クラスや学年のまとまりが深まりました。本番では学年全体で気持ちのそろった歌声を響かせることができましたと思います。この経験から、協力することやあきらめずに学年全員で取り組むことの大切さを学びました。また職業学習会では、さまざまな仕事について話を聞き、働くことの意味や仕事の大変さややりがいを知ることができました。将来について考えるきっかけにもなり、これからの学校生活を大切にしていこうと思いました。

また、学習面では、中間テストや期末テストに向けて、部活動などと両立させながら、それぞれが自分の目標に向かって努力していたと思います。そうした一人一人の努力が学年のいい雰囲気につながっていると感じました。

3 学期では、2 学期の行事を通して学んだ協力する力や努力する力、相手の意見を大切にする気持ちを学習面や生活面でもいかしていきたいと思います。クラスや学年全体で支えあいながらより良い雰囲気を作っていきたいと思います。そして、1 年生のまとめの学期として、2 年生につながる学年になれるよう、学年全体で成長していきたいです。

2 学年代表 2 年 1 組 藤原 汐里

私たち 2 学年が、2 学期をとおして頑張ったことは、2 つあります。1 つ目は合唱コンクールです。合唱コンクールでは、学年目標である「不可能だったことを可能にできるまで本気で努力し、仲間と心と声を合わせ、思いが届く合唱を創り上げよう」という 1 つの目標に向かってみんなで協力し合いました。私は、合唱コンクールをとおして、みんなの絆がさらに強くなったと思います。

2 つ目は社会体験学習です。社会体験学習では、学校で学ぶことのできない貴重な体験をとおして、改めて時間を守ることの大切さや、あいさつ、返事の大切さを再認識することができました。また、任された仕事を最後まで責任をもって取り組まなければいけないということの大変さも気づくことができました。これからの学校生活でも時間を守って行動し、あいさつ、返事を意識して生活していきたいと思います。

一方で、1 年生の頃は出来ていたことも出来なくなってしまうことかありました。例えば授業前の 2 分前着席でできなくなったり、家庭学習の提出率が下がったりしてしまったことです。私は、一人一人の意識が低くなってしまう、休み時間と授業の切り替えがきちんと出来ていなかったことが原因だと思います。

2 学期後半からは、2 年生が生徒会の中心となり、学校を引っ張っていく立場となりました。そして、3 学期はお世話になった 3 年生方の晴れ舞台である卒業式があります。「北中を 2 年生に安心して任せられる」と思ってもらえるように、2 学期の反省をいかしていきます。在校生のリーダーとして、私たち 2 年生が立派な態度と歌で、1 年生の見本となり先輩たちを送り出したいと思います。まず、この冬休みを規則正しく、けがや事故のないように気をつけて過ごしたいです。みなさん良いお年を。

3 学年代表 3 年 2 組 吉田 羚起

まだとても暑かった 9 月から、すっかり寒くなり、あっという間の 2 学期でした。この数か月でさまざまなことがありましたが、その中でも特に頑張ったことが、2 つあります

1 つ目は合唱コンクールです。僕は情報合唱委員会に所属しています。委員会のメンバーと協力して、合唱練習の改善点やアドバイスをしてきました。なかなか思うような合唱ができない日もあり、挫折することもありましたが、本番ではクラス全員が全力を出し、最高の合唱ができたと思います。惜しくも結果は優秀賞。目標にしていた最優秀賞には届きませんでしたが、これまでみんなで練習できたことが一番の思い出です。

2 つ目は定期テストに向けての勉強です。1 学期で部活動を引退し、これまでよりも勉強をして臨んだ 10 月の中間テストでしたが、1 学期の期末テストよりも点数が下がってしまいました。このことを反省し、苦手な箇所を重点的に、解けるまで繰り返し解き直すことで、11 月の期末テストではこれまで以上の点数をとることができました。今回の期末テストの勉強方法を受験勉強にも生かしていきたいと思います。

3 学期が始まると、すぐに受験が始まります。とても緊張しますが、精一杯の努力をして、自分の力を最大限発揮し、合格をつかみ取りたいです。受験が終わると卒業式があり、9 年間の義務教育が終わります。それぞれが別々の進路を決め、次のステップへと進みます。これまで以上に友達との時間を大切に、3 学期を過ごしていきたいです。